



平成30年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年4月13日

上場会社名 株式会社シー・エス・ランバー 上場取引所 東
 コード番号 7808 URL <http://www.c-s-lumber.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中井 千代助
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 正裕 (TEL) 043-213-8810
 四半期報告書提出予定日 平成30年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年11月期第1四半期の連結業績(平成29年12月1日～平成30年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年11月期第1四半期	2,976	—	6	—	△2	—	△12	—
29年11月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年11月期第1四半期 4百万円(△93.1%) 29年11月期第1四半期 -百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年11月期第1四半期	△6.76	—
29年11月期第1四半期	—	—

(注) 平成29年11月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年11月期第1四半期の数値及び平成30年11月期第1四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年11月期第1四半期	10,712	2,261	21.1
29年11月期	11,077	2,320	20.9

(参考) 自己資本 30年11月期第1四半期 2,261百万円 29年11月期 2,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年11月期	—	0.00	—	35.00	35.00
30年11月期	—	—	—	—	—
30年11月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 29年11月期期末配当金には、上場記念配当5円00銭を含んでおります。

3. 平成30年11月期の連結業績予想(平成29年12月1日～平成30年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	—	240	—	220	—	145	—	81.38
通期	15,300	4.1	680	13.6	630	15.7	410	20.6	230.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年11月期1Q	1,800,000株	29年11月期	1,800,000株
30年11月期1Q	18,000株	29年11月期	18,000株
30年11月期1Q	1,782,000株	29年11月期1Q	一株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。なお、当社は前第1四半期連結累計期間については四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

① 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による消費の持ち直し、企業収益の改善による底堅い設備投資など、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方では、国際経済の不確実性や金融市場の変動等、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅関連業界におきましては、住宅ローン金利は引き続き低水準で推移するとともに、政府による各種住宅取得支援策が継続しているものの、新設住宅着工戸数が前年同期比で減少傾向にあり、建築需要は弱含みで推移しております。

このような状況のもと、当社グループは材料の値上がりを受け販売価格の改定を図る一方、歩留りの改善による材料消費量の抑制、配送効率の改善や新規顧客の開拓に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,976百万円、営業利益は6百万円、経常損失は2百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は12百万円となりました。

なお、当社グループの住宅に関する木材の加工製品及び建築請負事業に係る売上高は、9月より12月までに集中する傾向があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(プレカット事業)

当セグメントにおきましては、材料の値上がりを受け販売価格の改定を図る一方、歩留りの改善による材料消費量の抑制、配送効率の改善や新規顧客の開拓に取り組み、在来部門は出荷棟数995棟、出荷坪数34千坪、ツーバイフォー部門は出荷棟数392棟、出荷坪数21千坪となりました。

その結果、売上高は2,777百万円、セグメント利益は7百万円となりました。

(建築請負事業)

当セグメントにおきましては、新規顧客の開拓や休眠顧客の掘り起しを進める一方、施工体制や外注先への発注価格の見直しに取り組み、一般戸建住宅の完工は15棟、保育所施設、共同貸家住宅等の大型木造施設の完工は1棟となりました。

その結果、売上高は433百万円、セグメント損失は35百万円となりました。

(不動産賃貸事業)

当セグメントにおきましては、新たな賃貸不動産の獲得に注力いたしましたが、当第1四半期連結累計期間中の賃貸用施設の増減はありませんでした。

その結果、売上高は54百万円、セグメント利益は34百万円となりました。

(その他事業)

当セグメントには、不動産販売事業を区分しております。

不動産販売事業におきましては、販売用不動産15区画分を調達しましたが、売上実績はありませんでした。

その結果、セグメント損失は7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末に比べて365百万円減少し、10,712百万円となりました。これは主に、たな卸資産が322百万円、建設仮勘定が157百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が704百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べて307百万円減少し、8,450百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金が390百万円、未払法人税等が85百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)が124百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて58百万円減少し、2,261百万円となりました。これは主に、配当により利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年11月期の業績予想につきましては、現時点では平成30年1月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,733,466	1,759,323
受取手形及び売掛金	2,555,371	1,851,314
たな卸資産	998,389	1,321,374
その他	194,310	111,950
貸倒引当金	△20,279	△6,135
流動資産合計	5,461,258	5,037,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	861,699	840,489
土地	1,403,731	1,403,731
建設仮勘定	82,571	240,319
賃貸不動産(純額)	2,051,697	1,925,486
その他(純額)	800,216	767,788
有形固定資産合計	5,199,916	5,177,814
無形固定資産	116,377	113,021
投資その他の資産		
投資その他の資産	310,035	393,522
貸倒引当金	△9,843	△9,712
投資その他の資産合計	300,191	383,810
固定資産合計	5,616,486	5,674,647
資産合計	11,077,745	10,712,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,569,660	2,179,559
短期借入金	1,342,300	1,728,600
1年内返済予定の長期借入金	334,840	285,495
未払法人税等	110,165	24,566
賞与引当金	5,219	48,915
その他	1,032,086	933,726
流動負債合計	5,394,272	5,200,863
固定負債		
長期借入金	2,130,615	2,055,500
完成工事補償引当金	47,265	55,044
役員退職慰労引当金	136,049	137,391
退職給付に係る負債	127,654	127,813
その他	921,736	873,891
固定負債合計	3,363,322	3,249,641
負債合計	8,757,595	8,450,505
純資産の部		
株主資本		
資本金	515,261	515,261
資本剰余金	296,361	296,361
利益剰余金	1,432,874	1,358,456
自己株式	△10,667	△10,667
株主資本合計	2,233,829	2,159,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,403	102,942
為替換算調整勘定	△82	△384
その他の包括利益累計額合計	86,320	102,557
純資産合計	2,320,150	2,261,969
負債純資産合計	11,077,745	10,712,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年2月28日)
売上高	2,976,228
売上原価	2,470,535
売上総利益	505,692
販売費及び一般管理費	499,220
営業利益	6,471
営業外収益	
受取利息	8
受取配当金	1,611
受取賃貸料	9,911
その他	4,921
営業外収益合計	16,451
営業外費用	
支払利息	20,659
賃貸費用	3,629
その他	1,030
営業外費用合計	25,318
経常損失(△)	△2,394
特別損失	
固定資産除却損	162
特別損失合計	162
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,556
法人税、住民税及び事業税	26,874
法人税等調整額	△17,383
法人税等合計	9,491
四半期純損失(△)	△12,047
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,047

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年12月1日 至 平成30年2月28日)
四半期純損失(△)	△12,047
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	16,539
為替換算調整勘定	△301
その他の包括利益合計	16,237
四半期包括利益	4,189
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	4,189

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自 平成29年12月1日 至 平成30年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	プレカット	建築請負	不動産賃貸	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,649,774	272,537	53,916	2,976,228	—	2,976,228	—	2,976,228
セグメント間の内部売上高 又は振替高	128,001	160,725	300	289,027	—	289,027	△289,027	—
計	2,777,776	433,262	54,216	3,265,255	—	3,265,255	△289,027	2,976,228
セグメント利益 または損失(△)	7,108	△35,216	34,056	5,948	△7,268	△1,320	7,792	6,471

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産販売事業を含んでおりません。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間の取引消去15,960千円、未実現利益の調整額△9,111千円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	生産高(千円)
プレカット事業	2,687,818
建築請負事業	—
不動産賃貸事業	—
その他事業	—
合計	2,687,818

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 金額は、販売価格によっております。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

セグメントの名称	受注高(千円)	受注残高(千円)
プレカット事業	2,375,508	1,772,564
建築請負事業	554,386	715,988
不動産賃貸事業	—	—
その他事業	—	—
合計	2,929,894	2,488,552

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

セグメントの名称	販売高(千円)
プレカット事業	2,649,774
建築請負事業	272,537
不動産賃貸事業	53,916
その他事業	—
合計	2,976,228

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。